

こあらんど 2月

1年で一番寒い季節の到来です。その中でも子どもたちは北風の中元気一杯白い息を吐いて駆け回る姿にパワーを分けてもらっています。

お雛様製作などの製作を通してハサミやのりの使い方が上手になり、直線以外の形が切れるようになったり、のりもはみ出さずに適量ぬれるようになってきました。さまざまな場面で成長が見られ嬉しく思います。



2月のあんなこと、こんなこと...

●豆まきに参加しました。お面や豆入れを付けるまでは笑顔で豆まきすることを楽しみにしている様子でしたが、いざ鬼がやってくると、表情が一変しました。泣きながら豆を投げる子、保育教諭の後ろに隠れる子、泣くのを我慢し豆を投げる子、保育教諭を守ろうとしてくれる子などさまざまな姿が見られました。見事に最後は鬼を撃退しほっと胸をなでおろす子どもたちでした。

●じゃんけん列車やしっぽとりなどルールがある遊びを行っています。じゃんけんも分かるようになり、列車の先頭になれるよう真剣な顔でじゃんけんをしています。先頭になると好きな所を走れとても嬉しそうでした。しっぽとりは初回は中々勝負がつかずでしたが、回数を重ねるとルールが分かり必死に自分のしっぽを守ったり、取りにいたりしていました。自分のしっぽが残っていると「ついとった!」とお尻をふりふりし、かわいらしかったです。

●2月も雪が積もった日は雪遊びをしました。雪遊びの用意もスムーズにできるようになり、沢山遊ぶことができました。雪だるまを作り、小石や木の枝などで顔を作ったり、「いくぞ雪合戦だ」と雪合戦が始まったりどの子どもたちも思う存分雪遊びを楽しんでいました。



◎エピソード◎

雪遊びをしている時のことです。砂場近くの木の家を雪をぺたぺた貼ってました。

保育教諭 「何してるの？」

Aちゃん 「雪降った日はサンタさんくるから飾りつけしてるの」

Bちゃん 「そうだよ。かわいくしなきゃいけないでしょ」

Cくん 「ぼくも手伝ってあげる」

Aちゃん 「ありがとう。急がなくていいよ」

保育教諭 「そろそろサンタさんくるんじゃない？」

Bちゃん 「え。まだだよ。サンタさん来るのは夜じゃん。知らないの？」

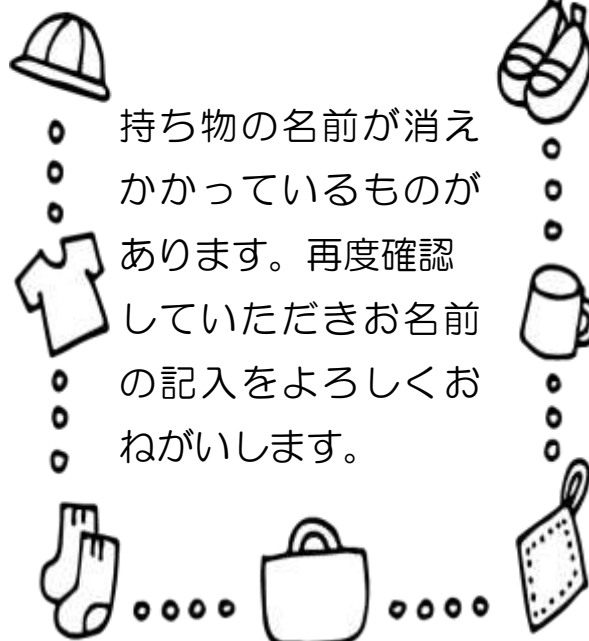
保育教諭 「そうだったね。」

Bちゃん 「もうしっかりしてよね。先生」



子どもたち同士で想像力豊かに遊べるようになりました。また友だちと遊ぶ中でいろんな言葉を吸収し、すっかり大人顔負けの様子の子もたちです。

記名をお願いします



3月の予定

- 3日(木) ひな祭り
- 16日(水) 身体測定
- 17日(木) お誕生会
- 18日(金) 卒園式/1号修了式
- 22日(火) 1号春休み(~4/8)
- 31日(木) 修了式

※毎週(水)衛生点検

※避難訓練

